

WORK

ワーク

Tel. 06-6746-2859 (西日本) / Tel. 052-777-4512 (中日本)
 Tel. 048-688-7555 (東日本) http://www.work-wheels.co.jp
 取材協力 ● テイクオート (http://www.takeauto.jp)

SPECIFICATIONS

T-GRABIC	※表示価格はすべて税別
16×5.5J/ インセット 20/5H/PC.D139.7/ アッシュドチタンカットリム	¥35,000/ 本
16×5.5J/ インセット 20/5H/PC.D139.7/ マットカーボンカットリム	¥35,000/ 本

仕様: 鍛造1ピースホイール (JWL&JWL-T 技術基準適合品)



アッシュドチタンカットリム

マットカーボンカットリム

幅広いスタイルマッチする!



ディスク面はイン側とアウト側で開口部数を変え、二重に重なる歯車のような独創的なデザインとなる「ダブルギアスポークデザイン」を採用。リムには、フランジのピアスボルトとビードロックリングがデザインされている。

軽量化と立体的な造形美の演出効果に貢献しているセンター部のディープコーン化。レーシングナットは5色の中から選択可能である。



CRAAG

T-GRABIC

装着タイヤ ● TOYO OPEN COUNTRY R/T (185/85R16)
 ホイール ● WORK クラッグ T-GRABIC (16×5.5J+20)
 アッシュドチタンカットリム



TAKE ステンレスマフラー (JB23 用)
 中低速のトルクアップ重視し、テールエンドが90φ、サイレンサー部は110φ、脱着可能なインナーサイレンサー付。



TAKE スキッドプレート (JB23 用)
 本来、ステンレス製の鏡面仕上げだが、このデモカーは特別にマットブラックへと塗装を施している。



TAKE スタイルリッシュルーフレール
 ルーフと一体デザインとなるスタイルリッシュなルーフレール。純正ルーフレールが付いていない車両にも装着可能。



LED テールランプ (MBRO)
 片側に21個の高輝度LEDを搭載したテールランプ。最新のこれは8個のLEDが流れるように光るウインカーが特長。



TAKE ラテラルロッド (リア)
 純正パーツの加工製作品となるリアのラテラルロッドで、ロッド剛性を向上させつつ長さ調整を可能にしている。

TAKE 3インチアップスプリング (JB23 用)
 一般的な3インチアップスプリングよりも長く、事実上3.5インチアップが可能なスプリングで、工藤自動車のもを使用している。

モンロー SAMURA (オリジナルカラー対応)
 3インチアップに適したモンローのロングショックアブソーバー。シャキッとした乗り心地が得られるダンパーで、8色から選択可能だ。

TAKE カーボン風ボンネットラッピング
 シルバーとブラックの2色が選べるカーボン風ボンネットラッピング。48,000円というお手頃プライスで、気軽にイメージチェンジが可能。

PHOTO ● フォトプロデューサー 写輪舎
 TEXT ● マーク清原

JIMNY JB23W

オフロードホイールに新風を巻き起こしている、ワークのCRAAG (クラッグ) ブランド、T-GRABIC (ティグラビック) RABIC (ティーグラビック) Baia (バハ) 10000やアジアXCラリーへの参戦車両に供給したホイールをベースに開発するなど、モータースポーツのイメージも強い。また、ビードロックリング形状のリムフランジなどもコンペティションシーンを彷彿させる要因だ。それゆえ、オフロードをガッツリ走る様なカスタマイズ車両と非常に良いマッチングを示すが、実は街乗りをメインとするスタイルとも、実に見事なフィットティングを示す。それを証明するのが、T-GRABICの開発にも協力したテイクオートだ。

街乗りメインの車両とのマッチングも良好!

ここに紹介する約3.5インチの高アープを施したJB23Wは、街乗りや高速道路も快適に乗ることを目指した車両であり、その乗り味はシャープで優れた安定感が得られるもの。もちろん、その高いロードクリアランスからオフでも優れた走破性を示すが、オンでも洒落に乗りこなせるよう、独自のドレスアップパーツが装着されているデモカーなのである。このような街乗り重視のカスタマイズを施したJB23Wにおいても、ワークのT-GRABICは見事なマッチングを見せる。他では得られぬ、複雑かつ独創的なダブルギアスポークデザインのT-GRABIC、実は街乗りにもマッチするホイールなのである。

お洒落も性能も
 THE 車輪から
 Bottoms!